

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成18年4月27日(2006.4.27)

【公表番号】特表2002-512907(P2002-512907A)

【公表日】平成14年5月8日(2002.5.8)

【出願番号】特願2000-545706(P2000-545706)

【国際特許分類】

**B 32B 27/36 (2006.01)**

【F I】

B 32B 27/36

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月8日(2006.3.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 熱可塑性樹脂層からなる基体とポリ(アルキレンナフタレート)を含む接着層とから構成される多重層物品であって、

上記接着層がアルキルジオールとナフタレン二酸から誘導されたポリ(アルキレンナフタレート)とポリカーボネートとのポリカーボネート-ポリ(アルキレンナフタレート)ブレンドであって、該接着層のポリカーボネート-ポリ(アルキレンナフタレート)ブレンド中のポリカーボネートの量がブレンド重量の10~90重量%である、多重層物品。

【請求項2】 前記接着層のポリカーボネート-ポリ(アルキレンナフタレート)ブレンド中のポリカーボネートがビスフェノールAポリカーボネートである、請求項1記載の多重層物品。

【請求項3】 前記ポリカーボネート-ポリ(アルキレンナフタレート)ブレンドがビスフェノールAポリカーボネートとポリ(アルキレンナフタレート)と接着促進剤を含む請求項1記載の多重層物品。

【請求項4】 前記接着促進剤がエチレンビニルアセテートである、請求項3記載の多重層物品。